

# 大磯町商工会 景気動向調査

令和4年7月～9月期

大磯町商工会

所在地: 中郡大磯町大磯927-12

電話: 0463-61-0871

協力: 中南信用金庫 経営情報センター

総合	回答企業 48社
----	----------






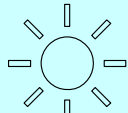
～業況判断D. I. は△8.5と後退！～

今期 の実績	<p>大磯町内における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D. I. は、△8.5（前期比△2.2）となりました。各D. I. の内容は以下のとおりです。</p> <p>売上額は6.3（前期比+6.3）と上昇するなか、収益については△16.7（同+4.1）とマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は55.3（同+5.3）、販売価格についても29.8（同+21.5）と、ともに上昇しています。設備投資実施企業の割合は9.3%（同+0.4）。なお、設備の状況は△4.5（同+4.6）と、製造業、卸・小売業で不足となり、人手過不足は△4.2（同△4.2）と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となっています。</p>
-----------	--












～予想業況判断D. I. は△6.4の見通し！～

来期 の見通し	<p>来期の業況判断D. I. は、△6.4（今期比+2.1）となりました。各予想D. I. の内容は以下のとおりです。</p> <p>来期の業況判断D. I. は、製造業、卸・小売業で今期より上昇する見通しです。売上額は6.3（今期比±0.0）と今期並みとなる見通しであり、収益については△8.3（同+8.4）とマイナス域に留まる見通しです。</p>
------------	--

【業種別天気図】（今期分）

総合	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業	不動産業
					
↓	↓	↓	↓	↓	↓

【業種別天気図】（来期分）

						
好調 ←						→ 低調

製 造 業		業況判断D. I. △50.0	予想業況判断D. I. △33.3	回答企業6社
今期の実績	<p>～業況判断D. I. は△50.0(前期比±0.0)と停滞！～</p> <p>各D. I. は、売上額は0.0(前期比+33.3)と上昇するなか、収益については△16.7(同+16.6)とマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は83.3(同±0.0)と上昇感が残り、販売価格については50.0(同+33.3)と上昇しています。人手過不足は16.7(同+16.7)と過剰を示し、前期比残業時間は△16.7(同△33.4)と減少を示しています。設備の状況は△16.7(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は16.7%(同+16.7)となっています。</p>			
来期の見通し	<p>～予想業況判断D. I. は△33.3(今期比+16.7)の見通し！～</p> <p>予想D. I. は、売上額は0.0(今期比±0.0)、収益についても△16.7(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しです。原材料・仕入価格は66.7(同△16.6)と上昇感が残る見通しであり、販売価格については50.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同△16.7)です。</p>			
卸 ・ 小 売 業		業況判断D. I. △10.5	予想業況判断D. I. 0.0	回答企業20社
今期の実績	<p>～業況判断D. I. は△10.5(前期比△20.5)とマイナスに転じる！～</p> <p>各D. I. は、売上額は5.0(前期比△15.0)とプラスを維持するなか、収益については△20.0(同△20.0)と低下しています。原材料・仕入価格は52.6(同+17.6)、販売価格についても26.3(同+6.3)と、ともに上昇しています。人手過不足は△5.0(同±0.0)と不足を示し、前期比残業時間は0.0(同+5.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は△5.0(同+10.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は5.0%(同±0.0)となっています。</p>			
来期の見通し	<p>～予想業況判断D. I. は0.0(今期比+10.5)の見通し！～</p> <p>予想D. I. は、売上額は15.0(今期比+10.0)と上昇する見通しであり、収益については△10.0(同+10.0)とマイナス域に留まる見通しです。原材料・仕入価格は42.1(同△10.5)と上昇感が残る見通しであり、販売価格については42.1(同+15.8)と上昇する見通しです。設備投資実施予定企業割合は10.0%(同+5.0)です。</p>			
サ ー ビ ス 業		業況判断D. I. △12.5	予想業況判断D. I. △12.5	回答企業8社
今期の実績	<p>～業況判断D. I. は△12.5(前期比+25.0)と厳しさが続く！～</p> <p>各D. I. は、売上額は12.5(前期比+50.0)とプラスに転じ、収益についても0.0(同+37.5)と上昇しています。原材料・仕入価格は37.5(同△25.0)と上昇感が残るなか、販売価格については25.0(同+37.5)とプラスに転じています。人手過不足は△12.5(同△37.5)と不足を示し、前期比残業時間は0.0(同+25.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は14.3%(同+1.8)となっています。</p>			
来期の見通し	<p>～予想業況判断D. I. は△12.5(今期比±0.0)の見通し！～</p> <p>予想D. I. は、売上額は△12.5(今期比△25.0)とマイナスに転じる見通しであり、収益については0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しです。原材料・仕入価格は37.5(同±0.0)と今期並みとなる見通しであり、販売価格については12.5(同△12.5)とプラスを維持する見通しです。設備投資実施予定企業割合は14.3%(同±0.0)です。</p>			
建 設 業		業況判断D. I. 0.0	予想業況判断D. I. 0.0	回答企業10社
今期の実績	<p>～業況判断D. I. は0.0(前期比△10.0)と後退！～</p> <p>各D. I. は、売上額は10.0(前期比±0.0)とプラスを維持するなか、収益については△20.0(同+30.0)とマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は80.0(同+10.0)、販売価格についても30.0(同+30.0)と、ともに上昇しています。人手過不足は△10.0(同±0.0)と不足を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は10.0%(同△8.2)となっています。</p>			
来期の見通し	<p>～予想業況判断D. I. は0.0(今期比±0.0)の見通し！～</p> <p>予想D. I. は、売上額は10.0(今期比±0.0)と今期並みとなる見通しであり、収益については△10.0(同+10.0)とマイナス域に留まる見通しです。原材料・仕入価格は80.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しであり、販売価格については40.0(同+10.0)と上昇する見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同△10.0)です。</p>			
不 動 産 業		業況判断D. I. 50.0	予想業況判断D. I. 0.0	回答企業4社
今期の実績	<p>～業況判断D. I. は50.0(前期比+50.0)と好調！～</p> <p>各D. I. は、売上額は0.0(前期比±0.0)と停滞するなか、収益については△25.0(同△25.0)と低下しています。仕入価格は0.0(同±0.0)と変化がなく、販売価格については25.0(同+25.0)と上昇しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。</p>			
来期の見通し	<p>～予想業況判断D. I. は0.0(今期比△50.0)の見通し！～</p> <p>予想D. I. は、売上額は0.0(今期比±0.0)と今期並みとなる見通しであり、収益については0.0(同+25.0)と上昇する見通しです。仕入価格は0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しであり、販売価格については0.0(同△25.0)と低下する見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。</p>			